

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

2. 製品構成

- ・コントローラ(青3) 1個
- ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット
- ・取付説明書 1枚

3. 配線方法

(詳細は裏面の結線図を参照してください。)

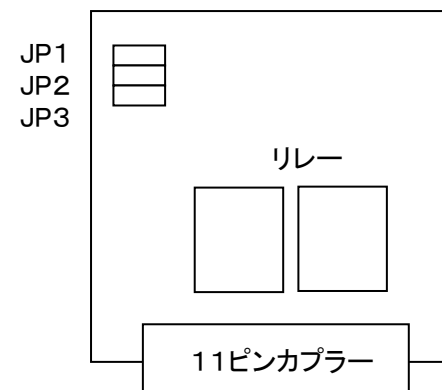
ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	常時電源+へ接続。
③ 青	接続なし。
④ 緑	スモール出力。車両のライトスイッチ裏スモール線へ接続。
⑤ 紫	スモールが+コントロールの場合は、②赤線、-コントロールの場合は、①黒線へ接続。
⑥ 青/白	トヨタ純正オートライトカット用出力。
⑦ 緑/白	トヨタ純正オートライトカット用出力。
⑧ 紫/白	接続なし。
⑨ 茶	車両の運転席ドアロックモーター片側のロック線へ接続。 (ロック時に一瞬+12Vの信号が出る線です。)
⑩ 灰	車両の運転席ドアロックモーター片側のアンロック線へ接続。 (アンロック時に一瞬+12Vの信号が出る線です。)
⑪ 黄	ACCまたはIGへ接続。

4. 設定方法

- 設定の変更は、カプラーからコントローラを抜いて行ってください。
- コントローラのカバーを開けていただくと、「JP1」「JP2」「JP3」と書かれた位置に樹脂がささっています。(下図参照)
- 各ジャンパーピンを付けるか外すかによって、設定を変更できます。

JP	設定項目	付ける	外す
1	ライト点灯時間	1分	2分
2	キーオフ時ライト動作	点灯	消灯
3	アンロック時ライト点灯タイミング	1回目	2回目

※ 色つきは初期設定



5. 使用方法

車外モード

- キーレスでアンロックすると、フォグランプが点灯します。(「ライト点灯タイミング」をアンロック2回目に設定している場合は、もう一度アンロックした際に点灯します。)
- 「エンジン始動」「一定時間経過」「キーレスでロック」のいずれかで、フォグランプが消灯します。

6. 配線検査方法

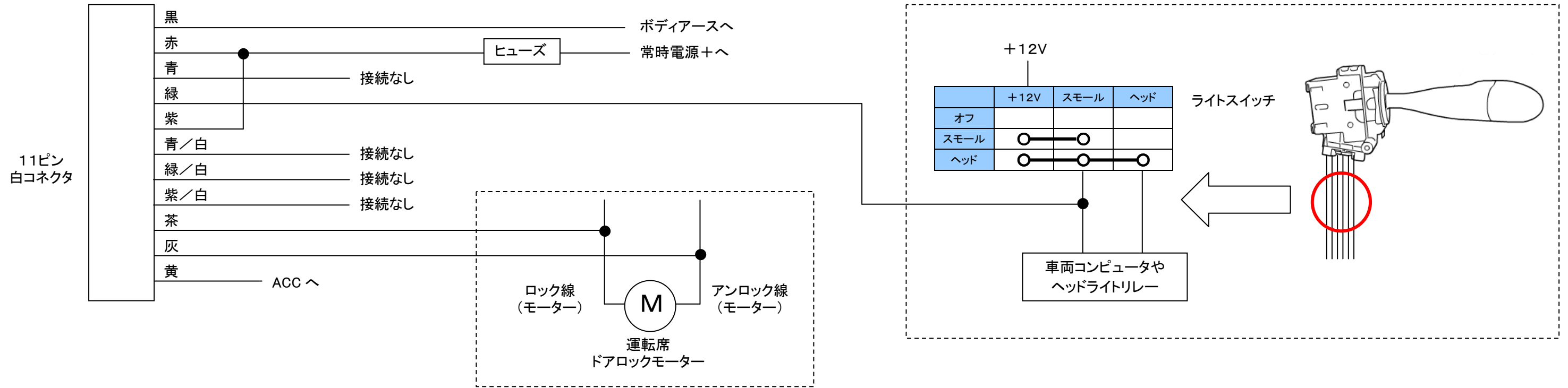
配線検査は、初期設定のまま確認してください。

	手順	正常	異常	原因・備考
1	コネクタを挿す。	接続しているライトが一瞬点灯する。 → 2へ。	ライトが点灯しない。	④緑線(⑦緑/白線)、⑤紫線(⑧青/白線)の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、②赤線の結線不良。
2	アンロックする。	ライトが点灯する。 → 3へ。	ライトが点灯しない。	⑩灰線の結線不良。
3	ロックする。	ライトが消灯する。 → 4へ。	ライトが消灯しない。	⑨茶線の結線不良。
4	アンロック後、キーをオンにする。	キーをオンにしたタイミングでライトが消灯する。	ライトが消灯しない。	⑪黄線の結線不良。

■ 配線するときは必ずコネクタを抜いて作業してください。

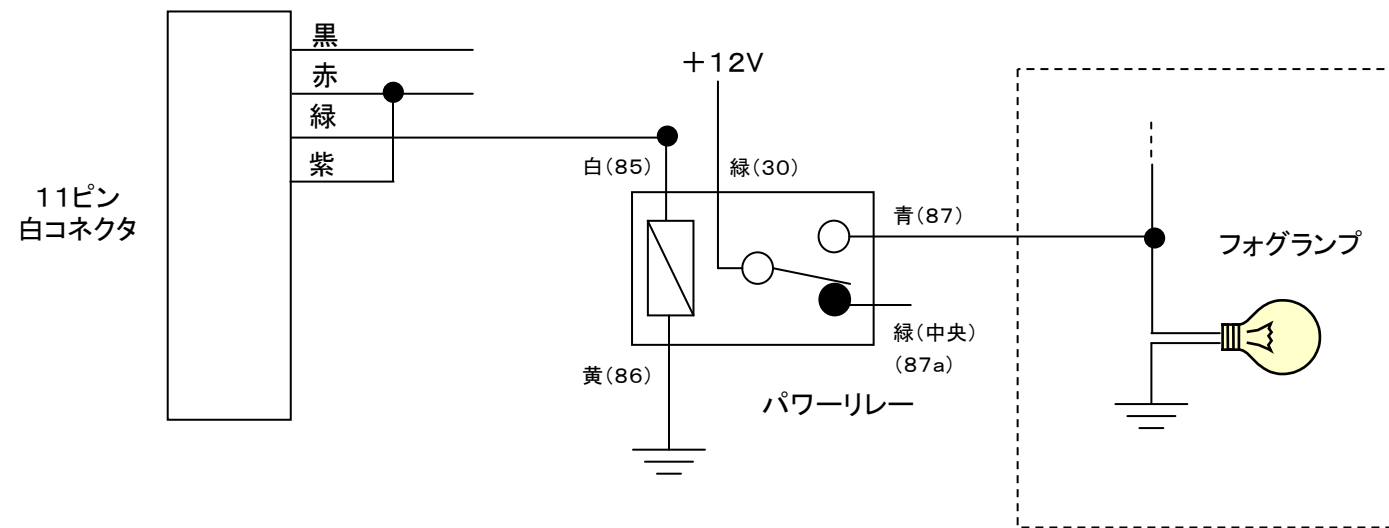
● は、接続を表す。

スモール+フォグに接続する場合



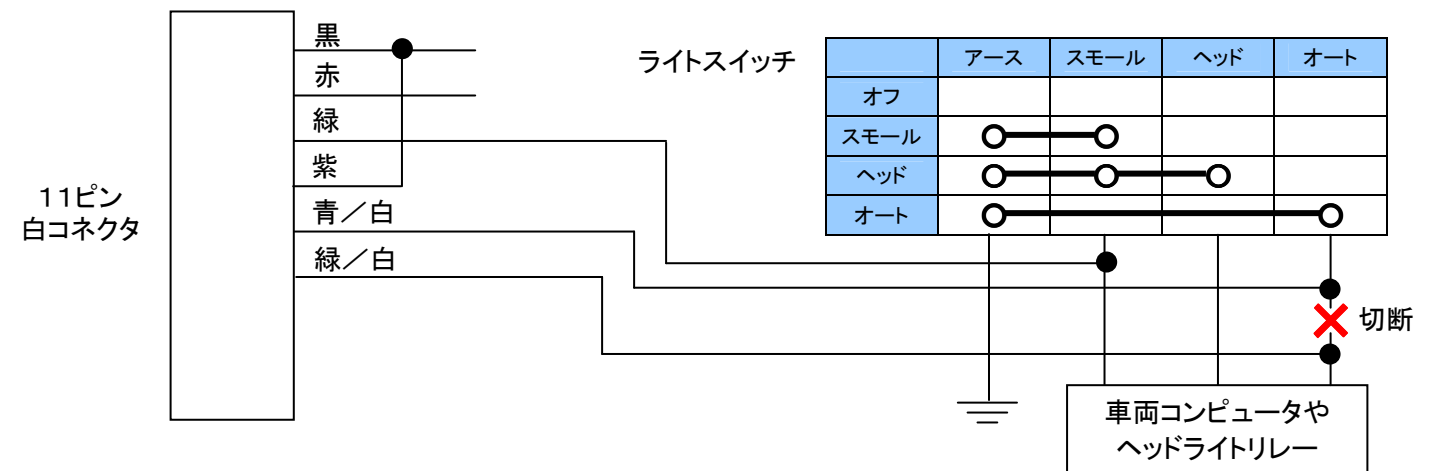
- ・ライトスイッチ裏のスモール線に配線します。
- ・フォグスイッチをオンにしておくと、スモール+フォグでアンサーバックします。
- ・配線例はプラスコントロールの場合の配線方法です。マイナスコントロールの場合は、④紫線を①黒線へ接続します。

フォグランプやヘッドライトのバルブに直接配線する場合



- ・緑、紫線以外の配線は、上図を参照してください。
- ・バルブに直接配線する場合は、オプションのパワーリレーが必要です。
- ・配線例はプラスコントロールの場合の配線方法です。マイナスコントロールの場合は、パワーリレーの30番端子の緑線をボディアースへ配線します。

トヨタ純正オートライト付き車の場合



- ・緑、紫、青/白、緑/白線以外の配線は、上図を参照してください。
- ・オートライトスイッチの線を切断し、片側に青/白、もう片側に緑/白線を接続します。

ヘッドライトがマトリクス構造になっているニッサン車場合（2000年以降にモデルチェンジした車種）

ハンドルコラム内ライトスイッチ裏のコネクタに「ニッサン用ダイオードモジュール」を使用して配線します。「ニッサン用ダイオードモジュール」に付属している車種別資料を参考にして配線してください。